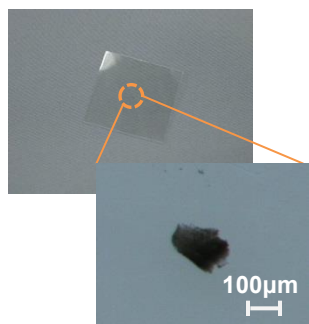


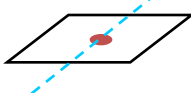
フィッシュアイの定性

多層フィルムやコーティング作業の際に生じる包埋異物(フィッシュアイ)を分光分析にて定性する際、多くの場合ピックアップもしくは断面出しを行い、測定します。SliceMasterのHW-1を用いると、顕微鏡下で切断対象を確認しながら切断することができる為、正確に異物の断面出しを行うことができます。

HW-1でサンプルをカット



CUT



切断面

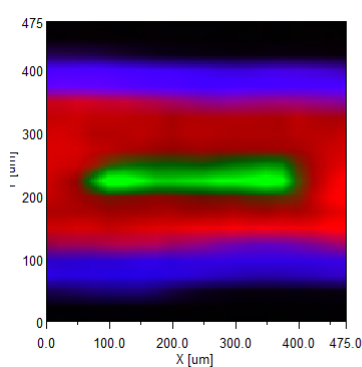
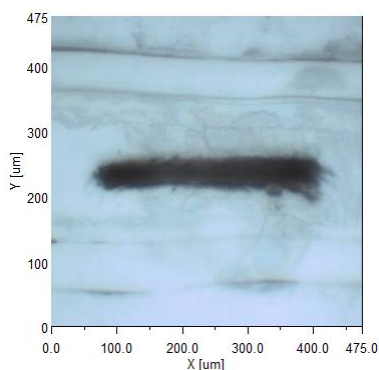


切片

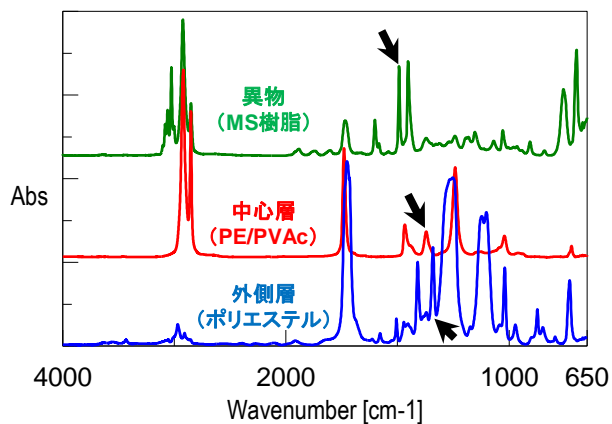


PRESS

KBrで包埋



異物: 1490 cm^{-1} のピーク高さ
 中心層: 1340 cm^{-1} のピーク高さ
 外側層: 1465 cm^{-1} のピーク高さ



Condition

透過法, 4 cm^{-1} , 64回積算, FT/IR-6100+IRT-5000
 アパーチャサイズ25 μm , 測定点数20×20点

Master's Memo

- ・厚みは最終的に10 μm 程度にすると吸収の飽和を防げます。
- ・サンプルによって、刃を入れるサンプル面を変えることで切りやすさが変わることがあります。